令和4年度　甲府市社会福祉審議会

第３回全体会

議　事　録

甲府市福祉保健部総務課

令和4年度　甲府市社会福祉審議会第３回全体会議事録

開催日時：令和5年2月9日（木）　午後２時～2時40分

場所：甲府市役所本庁舎6階大会議室

出席委員：丸山正次委員長、外川伸一委員、山田文夫委員、佐藤一男委員、柄沢眞委員、

浅利勝往委員、潮かち子委員、星野和實委員、齋藤正善委員、古屋知子委員、

板山俊介委員、越水眞澄委員、神吉まゆみ委員、末木咲子委員

欠席委員：志田昌子委員、松田昌樹委員

担当課：【福祉保健部】

久保田福祉保健部長、望月福祉保健総室長、千田健康支援室長、渡辺保険経営室長、川又健康政策課長、藤本介護保険課長、原山障がい福祉課長、渡辺地域保健課長

【子ども未来部】

渡邉子ども未来総室長、小山田子育て支援課長、中込子ども保育課長、

金子子ども応援課長

　　　　　【甲府市社会福祉協議会】

萩原地域福祉推進課長、向山ボランティア振興課長

事務局：近藤福祉保健総室総務課長、保坂総務課計画係長

傍　　聴：なし

議　事

【委嘱状交付式】

１　開式

２　委嘱状交付

委員の変更に伴い就任した1名の後任委員へ委嘱状が交付された。

３　福祉保健部長あいさつ

４　閉式

【第3回全体会】

　１　開会

　２　委員長あいさつ

　３　報告

　４　議事

　（1）令和４年度の審議内容の報告について

　　　　①民生委員審査専門分科会

　　　　②地域福祉専門分科会

　　　　③障害者福祉専門分科会

　　　　④児童福祉専門分科会

　　　　⑤高齢者福祉専門分科会

　　　　⑥健康・保健専門分科会

（2）令和５年度のスケジュール（案）について

（3）その他

　５　閉会

○事前配布資料

資料１　令和４年度甲府市社会福祉審議会各専門分科会（部会）開催状況

　　資料２　令和５年度甲府市社会福祉審議会年間スケジュール（案）

○当日配布資料

　　委員名簿、座席表

◆会議の内容◆

１　開会

２　委員長あいさつ

【委員長】

　（前略）

　今後は様々なところで、withコロナをどうやって実行していくかということが課題になってくると思います。皆さんもご承知の通り、人によってコロナに対するリスク感が全然違います。なので、どの辺りまでを社会的に許容できる状態にするかというのがすごく難しいと思います。

でもそういうことを一緒になって考えていくということが、今後の私達の世界に繋がる。

それこそ多様性に対して私たちがやっていく一つのあり方だと思うので、そういう意味でも練習になるのかなというふうにも思います。

今日もまた、様々な形でご意見をいただければと思います。今日もよろしくお願いいたします。

３　報告

【事務局】

　本審議会は甲府市社会福祉審議会運営要綱に基づき、原則公開で開催することになっておりますが、今回は新型コロナウイルス感染症の感染リスク軽減のため、傍聴者の募集を行っておりませんので、あらかじめご了承いただきたいと思います。

　・資料の確認

（質疑なし）

４　議事

【委員長】

（委員の出欠状況及び会議の成立について）

・委員16名中、出席14名、欠席2名。よって、条例の規定により会議は成立します。

【委員長】

それでは、次第の4、議事に入ります。まず議事（1）令和4年度の審議内容の報告について、各分科会、部会の報告をお願いします。

報告は資料1令和4年度甲府市社会福祉審議会各専門分科会開催状況に記載の通り、①の民生委員審査専門分科会から順番に説明をしていただこうと思います。

質問やご意見は、すべての報告が終了した後、一括でお伺いしようと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、説明を事務局の方からお願いします。

【福祉保健総室】

　それではまず、民生委員審査専門分科会についてご報告をいたします。

民生委員審査専門分科会につきましては、民生委員法に規定をされてございます。

民生委員推薦会が推薦した民生委員候補者を厚生労働大臣に推薦するにあたっては、地方社会福祉審議会の意見を聞くように努めるものとするということでございまして、民生委員児童委員候補者の適格性を、審査していただいてございます。

お手元の資料1の1ページをご覧ください。

令和4年度は3年に1度の全国一斉改選がございましたので、これまでに4回開催をさせていただいてございます。

1回目は6月1日に開催をいたしまして、民生委員児童委員及び主任児童委員の候補者の適格要件の基準、一斉改選に関するスケジュールの説明などを行いまして承認をいただきました。

2回目は9月6日に開催いたしました。甲府市民生委員推薦会の状況報告や民生委員候補者の概要等を説明する中で、民生委員児童委員及び主任児童委員定数455名のうち、自治会連合会を始めといたします、地域の各種団体の皆様のご協力によりまして、選出をしていただきました候補者449名の適格性につきまして、全会一致で全員に承認をいただきました。

3回目は、推薦期限に間に合いませんでした候補者6名の適格性について、持ち回りで審査を行い、全員の承認をいただいてございます。これで定数の455名をクリアしたところでございます。

4回目につきましては、転居により1名の辞退者が生じましたので、その後任候補者の適格性について、持ち回りで審査を行い、承認をいただいたところでございます。こちらの1名の方につきましては、12月1日付けの委嘱には間に合わず、1月4日付けで委嘱をしてございます。

また、自己都合によりまして、1名の辞退者があり、12月1日付けで推薦を取り下げておりますので、定数455名のうち現在454名が委嘱されております。

以上が民生委員審査専門分科会の審議内容でございます。

次は地域福祉専門分科会につきまして担当の方からご説明、ご報告をさせていただきたいと思いますよろしくお願いいたします。

【甲府市社会福祉協議会】

　それでは、ご報告をさせていただきます。資料の1ページの下段をご覧いただきたいと思います。

本分科会は令和4年8月25日に開催をいたしました。

分科会では、地域福祉推進計画に関する事業の進行管理及び評価、そしていきいきサロンについてご意見を伺いました。

計画の進行管理及び評価につきましては、ふれあい福祉体験における年間回数や、ボランティア同士の交流等に関するご質問などをいただいたところでございます。

また、いきいきサロンにつきましては、それぞれの立場から多くの意見がありまして、このうち、自治会連合会からは、新規設立に向け、自治連の会議の場で再度説明及び設立依頼を行っていくこととなりました。地域福祉専門分科会につきましては以上でございます。

次は障がい者福祉専門分科会につきまして、福祉保健部障がい福祉課からご説明を申し上げます。

【障がい福祉課】

それでは、障害者福祉専門分科会及び障害者審査部会について報告いたします。

なお、計画部会につきましては、調査審議事項が生じなかったため、開催はありませんでした。

資料は、2ページになります。

障害者福祉専門分科会は、障がい者の福祉に関する事項の調査審議を行うところでございます。今年度は令和4年、6月27日に開催しまして、甲府市障がい者福祉計画数値目標設定事業の評価等につきまして、審議を行いました。

その中で、「障がいのある方の地域移行を促進するためには、相談支援専門員の人数を増やすことが不可欠である」などの意見がございました。障害者福祉専門分科会につきましては以上でございます。

続きまして、障害者審査部会につきまして報告をさせていただきます。

審査部会は、令和4年5月10日から19日まで、令和4年8月4日から17日まで、令和4年11月4日から17日までの3回開催し、いずれも持ち回りによる審査を行ったところでございます。

11月に開催しました審査部会では、診断書記載の障がい程度が身体障害者福祉法第4条に、定める障害程度に達していないとされたものにつきまして2件の審査を行い、非該当として、承認されたところでございます。

また、身体障がい者の診断書作成に伴う医師の指定の審査につきましては、5月に5件、8月に7件の計12件の審査を行い、すべて承認されたところでございます。

障害者審査部会につきましては以上でございます。

次は児童福祉専門部会につきまして、子ども未来部子ども保育課からご報告いたします。

【子ども保育課】

続きまして、児童福祉専門分科会、計画部会及び施設審査部会についてご報告を申し上げます。資料の3ページをご覧ください。

まず（1）子ども未来部総務課所管の児童福祉専門分科会、（4）子育て支援課所管の母子家庭等福祉部会、（5）子ども応援課所管の健全育成審査部会につきましては、調査審議事項が生じなかったため、開催はございませんでした。

（2）の計画部会についてご報告を申し上げます。

計画部会につきましては、子ども・子育て支援事業計画に関する事項、次世代育成支援行動計画に関する事項等の調査審議を行います。

令和4年度は、6月30日に開催いたしまして「甲府市子ども・子育て支援計画」に定める事業における昨年度の実施状況につきまして審議を行いました。

その中において「保育教諭等の人材不足が喫緊の課題であることから、行政と各団体が連携する中で取り組みを推進して欲しい」などの意見がございました。計画部会につきましては以上でございます。

続きまして、（3）施設審査部会についてご報告いたします。

本部会は、保育所の設置認可への意見に関する事項、幼保連携型認定こども園の設置認可、事業停止命令等への意見に関する事項等の調査審議を行っております。

今年度の開催につきましては、令和5年3月になりますけれども、開催を予定しております。施設審査部会につきましては以上でございます。

次は、高齢者福祉専門分科会につきまして、福祉保健部介護保険課からご報告を申し上げます。

【介護保険課】

高齢者福祉専門分科会についてご報告をさせていただきます。資料の4ページをご覧ください。

本分科会は令和4年9月1日に開催し「高齢者いきいき甲府プランの令和3年度の実績について」、「介護サービスの整備状況等について」、「次期高齢者いきいき甲府プラン策定に関するアンケート調査について」などの審議を行いました。

令和3年度の実績につきましては、各施策における個別の取り組みに対する活動状況を説明いたしました。新型コロナウイルス感染症の影響により、目標を達成できなかった取り組みもありましたが、今後については、コロナ禍においても代替策を講じることで、目標の達成に向け、推進していくことが重要とのご意見などをいただきました。

また、介護サービスの整備状況等につきましては、地域密着型サービスの整備状況と、令和3年度から令和5年度までの整備計画に基づく、整備実績と今後の予定をご説明させていただきました。さらに、令和5年度は第9次介護保険事業計画の策定年となっており、その計画の基礎データとして3種類のアンケート調査を対象者約6000人に対して行っていくことをご説明させていただきました。高齢者専門分科会につきましては以上でございます。

最後に健康・保健専門分科会につきまして健康政策課からご説明をさせていただきます。

【健康政策課】

最後に健康政策課から、健康・保健専門分科会についてご報告をいたします。

資料4ページ、引き続き6番の健康・保健専門分科会の表をご覧ください。

本分科会は令和5年2月2日に開催し「第8次甲府市保健計画の令和3年度実績及び評価について」、「次期甲府市保健計画の策定スケジュールについて」の審議を行いました。

審議結果につきましては、資料への記載が間に合いませんでしたのでこの場で口頭にてお伝えをさせていただきます。

保健計画の実績及び評価につきましては、評価の視点や数値目標の設定についての確認、また、次期保健計画の策定スケジュールにつきましては、会議日程の早期調整の要望等がございました。簡単ではございますが、以上で令和4年度の審議内容の報告を終わります。

よろしくお願いいたします。

【委員長】

　はい。ありがとうございました。

一括して説明をしていただきました。今の説明全体に関し、委員の皆様から何か質問やご意見等があればお願いいたします。

【委員】

民生委員審査専門分科会にお尋ねしますが、甲府市では100％近く、1人の欠員があるだけで、スムーズにいったように思っていると思いますけど、これ全く違った形なんですよ。

毎回改選のたびに民生委員児童委員候補者の推薦を我々、自治会連合会に振ってこられてですね、これだけの人数の方を見つけることが、この高齢社会の中で非常に難しいのです。

中核市の中でも甲府市は非常に高い数字を示していると思いますが、スムーズに見つかったという状況じゃありませんので、3年後にはどうしても、ある程度見直しをしてもらわないと困ります。

全国で1万3000人もの人が見つからないという状況の中で、甲府市は非常にすばらしい成績を上げましたが、探す人が非常に大変で、これ自治会長が日参をして、ようやく見つけたという状況です。特に児童委員の方は年齢が若いためにですね、まだ働いている人が非常に多く、そんな中でなかなか見つからなかったというのが現状です。

甲府市の場合は、大変すばらしい人達が出てきたと思うんですけど、これ次回3年後には大変だと思うんですよ。

だからその辺の見直しができるかどうか。そういうことを的確にやってないと次回は大変厳しい状況だというふうに私は思っていますので、その辺のお答えができてくれれば大変ありがたいと思いますのでよろしくお願いします。

【委員長】

はい。この点は多分、どこも結構大変な状況だとは思うんですが何か今の時点で、この専門分科会を担当している事務局からお答えはできますでしょうか。

【福祉保健部総務課】

今回の一斉改選につきましては、自治会連合会の方を中心に本当にご尽力いただきまして中核市の中でも、一番の充足率を達成しているところでございます。

私ども事務局の方へも様々なご相談をいただいており、この結果を得るまでには、今おっしゃる通り各地区で様々なご苦労を皆さんがされておりました。

今回の一斉改選につきましては、これまでの経過を今一度検証させていただいて、次期の改選に繋げていきたいと思います。事務局も人事異動等で職員が変わってしまうことがございますので、正確に引き継ぎを行う中で、次回円滑に民生委員児童委員が決まるような形で進めていきたいと考えております。

引き続き、次回もご理解ご協力をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。

【委員長】

はい。今のようなお答えでよろしいでしょうか。多分よろしくはないと思うんですが、どうでしょうか。

【委員】

これ全体的にどういうふうに変わるかということですよね。ただもう、250世帯に1人とか300人に1人とかということの中で、人口割をもって来るわけですよ。しかも増やして。今回はスムーズにいったというふうに思いますが、これ非常に難しいことで決してスムーズにいった数字じゃない。

私がなぜこういうことを言うかというと、「もう次の時は、ものすごく大変だと思うので、そのことだけは言っておいてください」という意見が自治会連合会の中で出ましたのでお願いしたわけです。

今お答えがありましたが、また人が変わるとまた同じことやるんです。だからしっかり引き継いでもらって、見直していくところは、しっかり見直していただきたいということで、今の説明で結構です。

【委員長】

はい。ありがとうございます。

制度運用をどうしても国の方で基準を作っていますし、市独自で何かができる部分がどこなのかということが、あると思うんですが、非常に重要なご意見ですので、ぜひ議事録に残して、事務局としても引き継いでいただきたいと思います。

【委員】

民生委員を新しく推薦するために、自治会の方で大変苦労していただいているということでありがとうございます。

私は、その選ばれる方の立場で今日はここに出席しているわけですが、地域によっては、3年に1度ですけど、毎回改選ごとに変わるという前例があり、それをクリアするのは難しいという地域もあるようです。

また違う地域では、皆さんやってらっしゃるのであの人だったら間違いないから相談して、新しい人を見つけてもらいましょうかという、そういう意見もあります。

そしてこないだたまたま新聞載っていましたけど、民生委員の認知度が非常に低いということなんです。なんか民生委員が特別採用みたいな感じで思われているのじゃないかなっていう気持ちもある人もいますので、「私が民生委員」という人は割と少ないんですよね。

ということで、地域での民生委員児童委員及び主任児童委員の認知度を何かの方法で、もう少し高められたらいいなということを最近思っていますので、またご協力の方よろしくお願いいたします。

【委員長】

はい。ありがとうございました。

今のご意見も非常に重要なポイントですね。市でできることという点でいけば、認知度を高めるというのは、まさに市の役割の一つだと思います。今のご意見、本当に貴重だと思いますので、ぜひよろしくお願いしたいと思います。

すいません。議長で意見付け加えは良くなかったですね。他にはいかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは1号議案については、民生委員審査専門分科会のところでご意見をいただきました。自治会の方は、本当にこれ探すのが大変なんですよね。私も田舎に住んでおり、いろいろな依頼が来るので分かりますが、特に甲府市の場合は大変だろうなと思います。

また民生委員児童委員自身、昔のイメージを持っている人もいれば、そうではなくてという人もいて本当に地域によって大分違うこともあるんですね。そういうことも含めいろいろな意味で甲府市は大変だと思いますが、重要な役割なので、ぜひ制度としてうまく機能していただければなというふうに思います。

では1号議案については以上にして、次に議事の2ですね、令和5年度のスケジュールについて、福祉保健総室から説明をお願いいたします。

【福祉保健総室】

それでは資料2、Ａ3の資料でございますが、上の方の段に星印がございますが、来年度は次期「健やかいきいき甲府プラン」の策定年度に当たりまして総論、障害者福祉計画、地域福祉推進計画、高齢者いきいき甲府プラン、保健計画の策定を予定しているところでございます。

このようなことから、甲府市社会福祉審議会の全体会につきましては、4回の開催を予定してございます。

全体会では、主に総論における基本理念や各個別計画の紐づけなどにつきまして、審議、調査をお願いしたいと考えております。また、例年は7月頃に前年度の事業評価を行っていただいておりますが、令和5年度につきましては、計画策定に支障がないよう、また、いただいたご意見を、計画策定の参考にできますよう、1ヶ月前倒しをさせていただきまして、6月に行いたいと考えておりますので、よろしくお願いをいたします。

各専門分科会と部会のうち、個別計画策定のための審議を行う障害者専門分科会の計画部会、地域福祉専門分科会、高齢者福祉専門分科会、健康・保健専門分科会、こちらにつきましては、令和4年度よりも、3、4回程度開催が増える予定でございます。ご協力をよろしくお願いをしたいと思います。その他の分科会及び部会につきましては、例年の通りでございます。説明は以上でございます。よろしくお願いします。

【委員長】

はい。ありがとうございました。

ただいま説明を受けましたけれども、委員の方々から、何かご意見ご質問などはございますでしょうか。

ここに集まってらっしゃる方は、皆さま分科会とか専門会の方の座長もされている方もいらっしゃると思いますので、何かこの機会でぜひ確認したいこと等あればいかがでしょうか。

はい。特に挙手されている方いらっしゃらないようですのでよろしいでしょうか。

ではこれで議事（2）を終了としたいと思います。

最後に議事3、その他ですが、委員の皆様から何かございますでしょうか。

何もなければ事務局から何かありますか。

【事務局】

特にございません。

【委員長】

はい。では何もないようですので、以上で議事を終了させていただきます。

議事進行につきましてご協力いただきありがとうございました。それでは進行を事務局へ戻したいと思います。よろしくお願いします。

【事務局】

丸山委員長ありがとうございました。

それでは以上をもちまして、令和4年度甲府市社会福祉審議会第3回全体会を終了させていただきます。

新年度の第1回社会福祉審議会全体会は、4月の開催を予定しております。別途通知をいたしますのでよろしくお願いいたします。

それでは最後に挨拶を交わします。ご起立をお願いいたします。

相互に礼。

ありがとうございました。

５　閉会